

武蔵デンタルクリニックの施設基準等

2026年6月

▼初診料の注1

歯科外来診療における院内感染防止対策に十分な体制の整備、十分な機器を有し、研修を受けた常勤の歯科医師及びスタッフがおります。

▼歯科外来診療医療安全対策1

歯科の特性に配慮した総合的な歯科医療環境の整備を行っており、自動体外式除細動器（AED）を保有しています。偶発症等緊急時に円滑な対応を行うよう下記の医療機関と連携体制を確保し、診療に係る医療安全対策を実施しています。

▼歯科外来診療感染対策1

当医院では、院内感染管理者を配置しており、院内感染防止対策について十分な体制を整備しています。

▼歯科治療時医療管理料

患者さんの歯科治療にあたり、医科の主治医や病院と連携し、モニタリング等、全身的な管理体制を取ることができます。

▼口腔管理体制の強化

歯科疾患の重症化予防に資する継続管理（口腔機能の管理を含むもの）、高齢者の心身の特性及び緊急時対応等に係る研修を全て終了するとともに、う蝕や歯周病の重症化予防に関する継続管理の実績があり、地域連携に関する会議等に参加しています。

▼歯科訪問診療料の注13

在宅で療養している患者さんへの診療を行っています。

▼外来後発医薬品使用体制加算

当院では、後発医薬品の使用に積極的に取り組んでいます。

▼手術用顕微鏡加算

複雑な根管治療及び根管内の異物除去を行う際には、手術用顕微鏡を用いて治療を行っています。

▼CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー

CAD/CAMと呼ばれるコンピューター支援設計・製造ユニットを用いて製作される冠やインレー（かぶせ物、詰め物）を用いて治療を行っています。

▼歯根端切除手術 注3

手術用顕微鏡を使い歯根端切除手術を実施しています。

連携先医療機関：旭川医科大学病院 0166-65-2111

武蔵デンタルクリニックの施設基準等

2026年6月

▼クラウン・ブリッジ維持管理料

装着した冠（かぶせ物、詰め物）やブリッジについて、2年間の維持管理を行っています。

▼歯科技工士連携加算1及び光学印象歯科技工士連携加算・歯科技工士連携加算2

患者さんの補綴物製作に際し、歯科技工士（所）との連携体制を確保しています。また、必要に応じて情報通信機器を用いた連携も実施いたします。

▼光学印象

歯科補綴治療において、CAD/CAM冠やCAD/CAMインレー製作する際に使用される技術で、専用の器械（口腔内スキャナ）を用いて、歯型を採ります。

▼有床義歯咀嚼機能検査2の口及び咬合圧検査

義歯を装着し咬合圧の測定のための分析装置を備えております。咬合機能の回復の程度等を総合的に評価し、義歯の調整や指導管理を行なっております。

▼電子的歯科診療情報連携体制整備加算2

当院では、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報を活用するとともに、電子的な診療情報の共有・連携を推進し、より安全で質の高い歯科医療の提供に努めています。

▼歯科外来・在宅ベースアップ評価料（1）

当院では、医療現場で働く職員の賃金改善を実施し、良質な医療を継続的に提供できる体制を整備するため、「歯科外来・在宅ベースアップ評価料（1）」を算定しています。本評価料により得られた収入は、対象職員の賃金改善に充てられます。

▼地域支援・外来医薬品供給対応体制加算1

当院では、医薬品の供給状況や医薬品の適正使用に関する情報を収集し、患者さんへ適切な情報提供を行う体制を整備しています。また、医薬品の供給不足等が発生した場合には、処方内容の変更等について適切に対応し、必要に応じて患者さんへ十分な説明を行います。地域の保険医療機関や保険薬局と連携し、安全で適切な薬物療法の提供に努めています。

▼3次元プリント有床義歯

当院では、CAD/CAM技術及び3Dプリンターを活用して製作された有床義歯（入れ歯）を用いた治療を行っています。デジタル技術を活用することで、精度の高い義歯製作に努めています。

▼歯科技工所ベースアップ支援料

当院では、歯科技工士等の処遇改善を目的とした「歯科技工所ベースアップ支援料」の対象となる歯科技工所と連携し、質の高い歯科技工物の安定的な提供体制の確保に努めています。

▼医療情報取得加算

当院では、オンライン資格確認を行う体制を有しており、受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行っています。